

大志

山岡中学校だより

令和7年度 11月末号



恵那市山岡町下手向 182-4 Tel 26-6882

AIは人間には敵わない

校長 後藤 琢磨

よく耳にするAIとは、人工知能のことです。AIは人間より優れているのでしょうか。私は、生徒たちを見ていて、AIは人間には敵ないと断言できます。

確かにAIの計算力や思考力は、すごいです。最新のAIは、人間と会話ができ、人間が作ったものと同等の文や絵や曲を作ります。

しかし、AIには決定的に欠けている点があります。それは、生き物ではないという点です。



人間は、脳を含む肉体があり、神経があり、血が通っています。だから、寒い、痛い、苦しいなどの感覚があり、そこからさらに、怖い、悲しい、おもしろいなどの感情が生まれます。AIには理解不能なことです。

生徒たちは、そんな感覚と感情の勉強を毎日しています。冗談を言っても、それを笑う子と嫌がる子がいます。同じ冗談でも、タイミング



が悪いと空気がひんやりします。

笑いを起こす子は、その空気を読むのが実に上手です。この子が喜ぶことは何で、あの子が嫌がることは何か、一人一人皆違う特別な存在であることを理解して、その場に応じた会話を楽しんでいます。AIにはできません。

校長研修会で、AIに校長の式辞を作らせました。「おもしろい式辞にして。」と注文すると、最高につまらない式辞ができました。「無機質な人工知能が、繊細な人間のお笑いに勝てるはずがないだろ。」と高笑いをすると、その場の空気が凍りつきました。

